【田中勝先生プロフィール】

　1964年京都大学工学部衛生工学科卒業、1970年米国ノースウェスタン大学大学院博士課程環境衛生工学専攻修了。ミシガン州立ウェインステイト大学助教授、国立公衆衛生院廃棄物工学部長、岡山大学環境理工学部教授、公立鳥取環境大学サステイナビリティ研究所長、公立鳥取環境大学名葉教授、岡山大学名誉教授、国立公衆衛生院名誉教授。

岡山大学21世紀COEプログラム「循環型社会への戦略的廃棄物マネジメント」拠点リーダー、第6代廃棄物学会会長、東京都廃棄物審議会会長、（公財）廃棄物・３R研究財団理事長を歴任、現在は産業廃棄物処理業経営塾 塾長、有害・医療廃棄物研究会会長などを務める。

2004年環境大臣より環境保全功労者賞、2006年環境おかやま大賞受賞。

専門は「廃棄物工学」、具体的には、廃棄物処理計画、収集運搬計画、焼却処理とダイオキシン対策、最終処分場の改善、医療廃棄物マネジメント、廃棄物処理とリスクマネジメント